東海地区だより

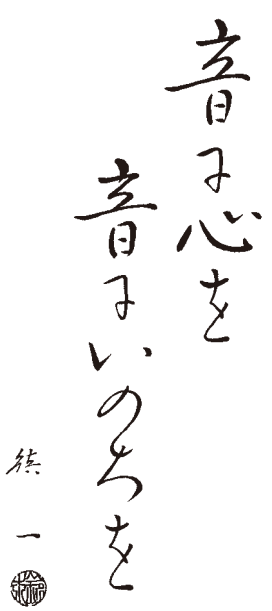
心から心へ

令和７年９月１日
発行

No．80

才能教育研究会
東海地区三科会

「心から心へ」はベートーヴェンの言葉　典子 拝



写真提供：後藤孝郎氏

だれにも、それぞれに短所があります。その短所のなかで、いちばん共通して多い短所は、「やるべきだと思いながら、ただちにスタートしない」ことです。すぐに行動に移す――これは、あとで述べるように、ひとの一生の運命を左右するほど重大な能力です。この能力もまた、やることによってしかつくれません。そしてこの能力が、めざす能力をつくるのです。

また、行動に移しても、三日坊主であっては、どんなこともできるはずがありません。ですから、あなたの生命が「こうしたい」と思うならば、それを行ない続けて、ついにやってのける能力をつくらなければどうにもなりません。

短所は限りなくあります。わたしたちの一生は、死ぬまで、自分の短所を長所に転じる努力の期間ともいえましょう。しかしこれはおもしろい仕事です。いちばん遅れて走っているうまが、やがて他のうまを追いぬいて、一番でゴールインするのと同じように愉快なことです。

鈴木鎮一著　　愛に生きる
3. 非凡への道　86ページより

楽しい夏期学校も終わりましたね。参加したみなさん、今年の夏期学校ではどんなすてきなお土産を持ち帰りましたか？夏期学校は、今年第74回になるそうです。こんなに長く、変わらず続いているイベントがあるということは、ほんとうに素晴らしいことです。鈴木先生が始められた夏期学校を私たちは大切に繋いでいきたいと、あらためて思うところです。

1955年に発刊された『才能教育 No.79』（現在の機関誌でしょうか）に、東海地区の故山村晶一先生がお書きになった文章が掲載されておりました。こちらは、70年前の第4回夏期学校に参加して、書かれたものです。皆さまにも読んでいただきたく、紹介いたします。その冊子に当時の夏期学校の写真もありましたので、その雰囲気も味わってください。

第4回松本夏期学校の感想

名古屋支部　山村晶一先生

鈴木鎮一先生　いろいろ御世話になりました。有難う存じました。夏期学校へ参って子供達は四日間を、

音楽を楽しむと云う環境を与えられたこと。

立派な演奏を沢山きくことができたこと。

努力する多くの友の姿を見ることが出来たこと。

等それぞれに子供達は考え、判断して多くのものを受取っていること丶思います。日々の教室レッスンのみでは得がたい素晴しい機会であることを強調したいと思います。

次に父兄なしで子供と共に生活しました私の願いの一端を申上げたいと思います。開放された子供達は集団のうちにあって、それぞれ立派に生活し、楽しんでいると云うことです。私は実のところ今は疲れ果てていますが、親さん方に手放して御覧なさいと申し上げたいのです。親の指図命令等から切り離されたときから自立的に、たいした脱線もなく、ちゃんと生活しています。そっと障子のかげからでもお母さん方がこの様子を四日間じっと見守られたならなにかを教えられるのではないだろうか。例えばこんなに自分の子供がしっかりしているのであったか、これは少し見直す必要があるぞ、などなどお考えになるのではないだろうか。幼い生徒達は昼ねしている私の顔にすみでヒゲを書いたりなどしてよろこぶのですがうれしいと思いました。大人のとてもかなわないような美しい生活を楽しんでいる子供達です。来年も再来年も許されるなら夏期学校へは子供達と共に参る考えでおります。

昨年も申し上げました如く、年々夏期学校が充実し盛んになって、一面勉強の他に音楽を楽しむ人々の集いとして、プラードに匹敵する最も優れた夏の文化的行事として、有名になる時のくるのを希望するのも大切な願いであると考えます。

◇◇◇

午前中の緊張したレッスンを終り涼しい木陰でひとやすみ。

朝の楽しい音楽会
佐藤良雄先生のセロ独奏、ピアノ伴奏は阿部和子先生です。
豊かな深いセロのメロディーが静かに流れています。

先生のオーケストラ伴奏でヴィヴァルディー G モールの大合奏。
子供達は大喜びです。

松本支部父兄の御協力による売店は大繁昌でした。

ベルギーより帰国した林輝子先生が復職されます。

皆様こんにちは、西名古屋支部所属、ヴァイオリン科指導者の林輝子と申します。

2021 年 4 月より、夫の赴任に伴い家族でブリュッセルに住んでおりました。今年の 6 月末に帰国し、現在は瀬戸市在住です。3 人の子供（18 歳、15 歳、13 歳）がおります。ベルギー在住中、ベルギー国内で行われたスズキ・メソードのクラスコンサートやグループレッスンを見学する機会がありました。日本から遠く離れた地でも当たり前のように、日本と同じように、キラキラ星が斉奏されておりました。その美しい斉奏を聴きながら鈴木鎮一先生の理念の広まりとスズキ・ファミリーとしての一体感を強く感じ、とても感動したことを覚えています。

また、ヨーロッパのクラシック文化に触れる中で、バッハやモーツァルトの音に関してもより理解を深めることができました。

それらの経験を生かしつつ、かつ自分自身の精進も忘れずに、あらためてお教室を再開させていただこうと思います。10月より、瀬戸市・長久手市にてお教室を開設予定です。

それでは、どうぞよろしくお願いいたします。

コンサート情報

日　　時	コンサート名	場　　所
10月13日(月･祝) 13:30開演	牧野・森林クラス コンサート	可児市創造センター ala（アーラ） 小劇場 虹のホール
12 月 21 日(日) 時間未定	加藤クラスコンサート	多治見市学習館 （まなびパーク） 多目的ホール
12 月 28 日(日) 13:30 開演	アンサンブルもくりん コンサート	守山文化小劇場

東 海 オ フ ィ ス

東海オフィスへの連絡はメールのみの受付になります。

＜東海オフィス＞メールアドレス suzukimethod_tohkai@yahoo.co.jp
＜東海地区HP＞http://www.suzukitokai.com
＜編集＞神尾、戸村、廣瀬／矢島（指導者）
＜印刷レイアウト＞東海タイプ商会　TEL 090-3562-5993
E-mail info@tokaitype.jp

才能教育研究会創立 80 周年記念
第 55 回 スズキ・メソード

GRAND CONCERT

2026.3.27 (金) TOYOTA ARENA TOKYO 東京都江東区青梅 1 丁目（2025 年秋開業）

2000人の子どもたちによるクラシックコンサート

2026 年 3 月 27 日（金） 第 55 回スズキ・メソード　グランドコンサート　2000 人の子どもたちによるクラシックコンサートが開催されます。会場はこの秋オープンの TOYOTA ARENA TOKYO です。スズキ・メソードの会員であれば、どなたでも参加することができます。生徒の出演料は無料ですが、付き添い保護者含む全てのお客様には有料チケットをご購入いただくことになっています。全国からの参加をお待ちしています。

◎参加登録制のプログラムがあります。

♪モーツァルト作曲
　交響曲第 41 番ジュピターより　第 4 楽章
　指揮、指導　佐藤明先生
♪メンデルスゾーン作曲
　ヴァイオリン協奏曲より　第 3 楽章
　指導、竹澤恭子先生
登録についての詳細は、今しばらくお待ちください。

◎事前練習について

【登録制曲目練習日】
・1 回目 2026 年 1 月 12 日（月・祝）
・2 回目 2026 年 2 月 11 日（水・祝）
【総練習（登録制曲目の練習も含む）】
・2026 年 3 月 8 日（日）

◎会長の東誠三先生からのメッセージを掲載します。

東誠三会長からのごあいさつ

グランドコンサートの最大の魅力は、桁外れの規模による大合奏です。上級生の少ない人数からスタートし、曲が変わる度に少しずつ新たな奏者が加わり、その響きの輪が広がっていきます。

そしてやがて千人を超える規模の奏者が、世界中の人々に親しまれているキラキラ星変奏曲を奏でます。

また、これだけのアコースティックな響きの渦は、広く世界を見渡しても簡単に体験できるものではありません。その響きの渦の中に身を投じて全身で感じる体験は、必ずや生徒さん一人一人の感性に大きな財産を残す事でしょう。ぜひ、奮ってご参加下さい。

グランドコンサートチラシより転載

☆グランドコンサートの詳細は、
　こちらの QR コードから

☆インスタグラムでも最新の情報を発信しています。
　フォローしてくださいね。
　grandconcert55
（マンスリースズキのグランドコンサートのインスタ発進！の記事からも入れます）

『竹澤恭子＆スズキ・メソード ジョイントコンサート in 大府』

2026.2.1 (日)　大府市愛三文化会館（大府市勤労文化会館）

2026 年 2 月 1 日、本会特別講師の竹澤恭子先生をソリストにお招きして、生徒達の弦楽合奏と協奏曲のコンサートを愛知県大府市と共催いたします。大府市と公益社団法人才能教育研究会の協定に基づき、大府市の推進する『ヴァイオリンによるまちづくり』に協力するとともにスズキ・メソードの可能性を広く社会に知っていただくことを趣旨とし、また、子どもたちの成長を強く支援することを目的としています。

竹澤先生と東海地区の生徒たちのコンサートは過去に何度か開催されてきましたが、その参加者の中には現在演奏家として活躍されている方も多く、また、その時の交流がいまだに続いている元生徒たちもいます。今回のコンサートも、竹澤先生のお力をお借りして子どもたちが自信を持ち、将来へつながっていく機会となればと考えています。

今回のメンバーは東海地区だけではなく、半数ほどは他地区から参加してくれます。このコンサートのエネルギーが東海地区だけではなく、全国のスズキ・メソードへ拡がっていくことを願っています。

合奏の練習は既に始まっており、竹澤先生との演奏がより良い経験となるように、そして何より皆様に素晴らしい音楽を届けられるように、助け合いながら頑張って練習しております。皆様には、お誘いあわせの上、ぜひ足を運んでいただけますようにお願いいたします。

◆期日　2026 年 2 月 1 日（日）（開演時間未定）
◆会場　大府市愛三文化会館（大府市勤労文化会館）
◆プログラム
♪ヴィヴァルディ
　協奏曲ホ長調「春」RV269
♪ヴィヴァルディ
　ヴァイオリン協奏曲イ短調 RV356（ナッシェ版）
♪バッハ
　2つのヴァイオリンのための協奏曲ニ短調BWV1043
♪ウォーロック
　カプリオール組曲
♪モーツァルト
　アイネ・クライネ・ナハトムジーク K.525 第 1 楽章